

## 鈴木啓三先生の経歴

1935年（昭和10年） 利尻町で誕生

1955年（昭和30年） 稚内高等学校を卒業

- ・在学中は柔道部に所属

1959年（昭和34年） 専修大学を卒業

- ・入学と同時にレスリング部に所属
- ・在学2年、1956年（昭和31年）第11回国体、レスリング・フリースタイルウエルター級で優勝
- ・在学3年、1957年（昭和32年）全日本レスリング選手権大会、フリースタイルウエルター級で優勝
- ・在学4年、1958年世界レスリング選手権大会（ブルガリア）、フリースタイルウエルター級で5位入賞

1959年（昭和34年） 防衛庁事務官として入庁

- ・創立時の自衛隊体育学校の教官に勤務

1962年（昭和37年） 防衛庁を退官

1964年（昭和39年） 専修大学に入職

- ・体育実技の指導を担当

1965年（昭和40年） 同大学レスリング部監督に就任

同年 （財）日本レスリング協会の強化コーチに就任

1967年（昭和42年） 同協会の理事に就任

- ・この間、同協会の審判委員会、強化委員会、総務委員会、日本オリンピック委員会等の重責を歴任

1980年（昭和55年） 専修大学教授に就任

2001年（平成13年） （財）日本レスリング協会の副会長に就任

2005年（平成17年） 専修大学名誉教授に就任

2011年（平成23年） 春の叙勲で、「瑞宝中授章」を授章

ー長年にわたるスポーツ・教育分野での功績が認められてー

◎ 主な教え子たち

- ・ 円谷幸吉 選手 1964年（昭和39年）東京オリンピック  
マラソンで銅メダル（自衛隊体育学校の教え子）
- ・ 金子正明 選手 1968年（昭和43年）メキシコオリンピック  
レスリング・フリースタイルフェザー級で金メダル
- ・ 中田茂男 選手 1968年（昭和43年）メキシコオリンピック  
レスリング・フリースタイルフライ級で金メダル
- ・ 上武洋次郎選手 1968年（昭和43年）メキシコオリンピック  
レスリング・フリースタイルバンタム級で金メダル
- ・ 加藤喜代美選手 1972年（昭和47年）ミュンヘンオリンピック  
レスリング・フリースタイル52kg級で金メダル
- ・ 柳田英明 選手 1972年（昭和47年）ミュンヘンオリンピック  
レスリング・フリースタイル57kg級で金メダル
- ・ 高田裕司 選手 1976年（昭和51年）モントリオールオリンピック  
レスリング・フリースタイル52kg級で金メダル
- ・ 伊達治一郎選手 1976年（昭和51年）モントリオールオリンピック  
レスリング・フリースタイル74kg級で金メダル
- ・ 富山英明 選手 1984年（昭和59年）ロサンゼルスオリンピック  
レスリング・フリースタイル57kg級で金メダル
- ・ 宮原厚次 選手 1984年（昭和59年）ロサンゼルスオリンピック  
レスリング・グレコローマンスタイル52kg級で金メダル
- ・ 小林孝至 選手 1988年（昭和63年）ソウルオリンピック  
レスリング・フリースタイル48kg級で金メダル
- ・ 佐藤 満 選手 1988年（昭和63年）ソウルオリンピック  
レスリング・フリースタイル52kg級で金メダル
- ・ 長州 力 選手 プロレスラー／元オリンピック選手
- ・ 馳 浩 国会議員 元プロレスラー／元オリンピック選手
- ・ 吉田 栄勝 オリンピック金メダリスト吉田沙保里選手のお父さん  
全日本レスリング選手権で優勝、アジア大会で銀メダル、  
レスリングの指導者